

Mizuho Bangkok Daily Market Report

Dated of 2023/03/02

Forex

	Close	CHANGE
USD/THB	34.72	-0.51
JPY/THB	0.2549	-0.0035
USD/JPY	136.19	0.02
EUR/THB	37.04	-0.21
EUR/USD	1.0668	0.0092
USD/CNH	6.879	-0.076
SGD/THB	25.87	-0.24
AUD/THB	23.47	-0.23
USD/INR	82.51	-0.16
USD Index	104.48	-0.39

Bond

	Close	CHANGE
5Y (THB)	2.201	0.010
10Y (THB)	2.577	-0.009
5Y (USD)	4.256	0.074
10Y (USD)	3.993	0.073

Commodity

	Close	CHANGE
GOLD	1,845.4	8.7
WTI (Oil)	77.69	0.64
Copper	9,100.5	139.5

Stock

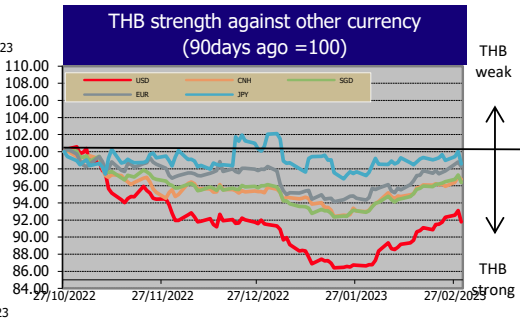
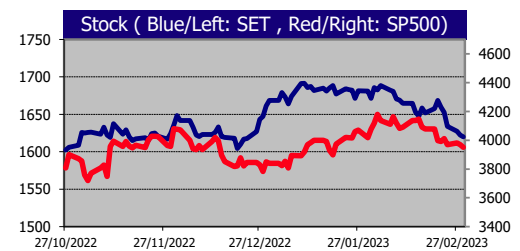
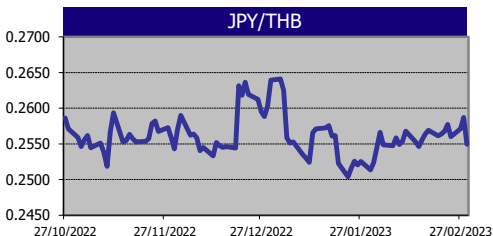
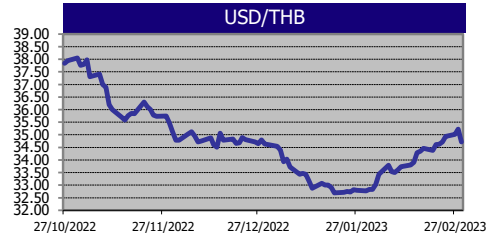
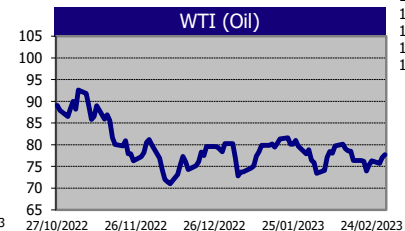
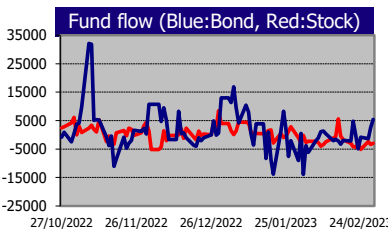
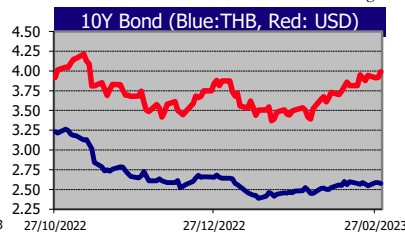
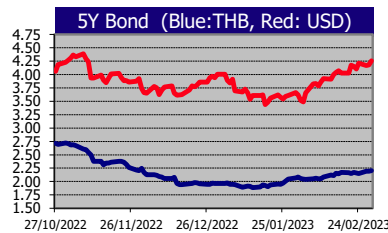
	Close	CHANGE
SET (TH)	1,619.98	-2.37
NIKKEI (JP)	27,516.53	70.97
DOW (US)	32,661.84	5.14
S&P500 (US)	3,951.39	-18.76
SHCOMP (CN)	3,312.35	32.74
DAX(GER)	15,305.02	-60.12

Fund Flow (Overseas Investors)

	Close	CHANGE
Stock net flow	(3,017)	379.1
Bond net flow	5,391	2838.5

*compared with previous day

(Source: Bloomberg)



Yesterday's market summary

●ドルパーツ

・昨日のドルパーツは大きく下落。35パーツ台前半でスタートしたドルパーツは、オープン直後こそ前日海外時間高値付近まで上昇する場面が見られたものの、発表された中国経済指標が総じて良好な結果であることが確認されると急落。特に2月製造業PMIは2012年4月以来の高水準を記録し、ゼロコロナ規制解除以降の中国の着実な経済回復が示されたことがアジア通貨全般を押し上げる中、ドルパーツはバンコク時間正午頃には35パーツを割り込み、海外時間序盤まで下落の勢いは続いた。下落一服後に発表された米2月製造業PMIは市場予想を下回るも、同製造業価格指数が予想を大きく上回り、強弱入り混じる結果が確認されると、ドルパーツは方向感に欠ける推移となり、そのまま34.72レベルでクローズを迎えた。

●ドル円その他

・昨日のドル円は下に往ってこいの展開。136円台前半でスタートしたドル円は、仲値にかけて136円半ば付近まで上昇。上昇が一服すると、中国の経済指標には特段大きな反応はなく同水準で推移。ただ、バンコク時間午後から続々と発表された一連のドイツCPIが引き続き高止まりしていることが確認されると、ユーロ主導でのドル売りがドル円にも波及。一時135円台前半を付ける場面を見せた。ただ、その後は米2月ISM製造業価格指数の結果に米インフレ長期化懸念が再燃し、下落分を取り戻す格好に。終盤にかけては米金利の動向に振られ136円を挟んだ推移が継続し、136.19レベルで引けた。

Bangkok Dealer's Eye

年明け2か月間はまさにジェットコースター相場でした。1月はFRBによる早期利上げ打ち止め観測からリスク資産買い&ドル売り、2月は月初の予想を大きく上回る雇用統計をきっかけに米金利が一転急上昇してリスク資産売り&ドル買いとなりました。市場が織り込む米利上げの到達点(ターミナルレート)は5.25%を超えた水準であり、FOMCメンバーが12月に公表した予測中央値である5.125%を超えています。FRBのインフレ抑制に対する姿勢は徹底しており、今後も強い経済指標が続けば、FRBの引き締め姿勢が強化される可能性があります。しかしながら米政策金利は既に引き締め水準に達しており、全体感としてはパウエル議長も指摘した様にデysinフレの流れの中にあると考えます。いずれにしてもFRBの利上げは2023年前半には終了し、しばらく様子見に入るのがメインシナリオだと思います。3月も経済指標の結果に振られる展開が続くものと思いますが、一段のドル高にはなりにくいものと予想します。(池澤)

The report is prepared for the sole purpose of information only. It is not an invitation to trade. The writer's view expressed herein would not be substituted for the exercise of rational judgement by the recipients.